



例会日 毎週水曜日 12:30～ 例会場 ホテルシーズン日南
 住所 日南市園田 3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX0987-22-9588 会長 竹井崇利

経済と地域社会の発展月間・米山月間

第 3175 回例会	No.15	2018. 10. 17	晴れ
点鐘・国歌・ロータリーソング	12 時 30 分 「日も風も星も」		
四 つ の テ ス ト	宮田真一郎 君		
ゲ ス ト	喜島健一郎氏 (2018～19 ガバナーエレクト・宮崎西 RC)		
ビ ジ タ ー	山元啓司君 (宮崎西 RC)		
例 会 行 事	ゲスト卓話		

会長時間

10 月 13 日、14 日は地区大会が鹿児島で開催されました。スローガンは「語ろうロータリー維新の心」です。地区大会の目的は親睦の輪を作り、感銘深い講演を聴き、地区内のクラブの問題や国際ロータリーに関する問題の討議によってロータリーへの理解とロータリーの目的を推進することとされています。

大会登録者は 1238 名です。当クラブからは 8 名参加致しました。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。13 日の夜は鬼束さんご推薦の黒豚のしゃぶしゃぶを堪能させていただきました。二次会は黒岩君のご紹介のお店で楽しく天文館の夜を満喫いたしました。ご両名に感謝申し上げます。地区大会の思い出は誰の講演だったか。どこで何を食べたかぐらいしか覚えていません。ある意味、楽しく親睦が深まり、大会の雰囲気を感じることができれば良いのかなと思います。来年は宮崎です。多くの会員のご参加をお願い致します。

さて、大会内容に話を戻します。昨年度会長の阿部政廣様が表彰を受けられました。表彰理由は会員増強に積極的に取り組み、大きな成果を上げられた。

そして、ガバナーノミニ-2020～2021 年の風呂井敬様 (鹿屋西 RC)、ガバナーノミニ-デグジネートの井福博文様 2021～2022 年が紹介されました (都城西 RC)

また、新クラブが本年度中に鹿児島市内で設立されるそうです。宮崎アカデミーロータリークラブが地区内 66 番目として 2018 年 5 月 16 日に RI の認証を受けられました。アカデミーに続く 67 番目の新クラブになりそうです。

最期に、中村清晴 RI 会長代理のアドレスの中で、「ロータリーは成人教育の最も優れた実験場である。」(1974～75 年 RI 会長ウィリアム R ロビンス) の言葉を引用されました。

ロータリーの第一の目的は親睦と奉仕を通して人を育てることである。クラブの価値は、そのクラブがいかなる人材を育て、それ以外のなにがあるであろうかという意味だそうです。

幹事報告

- 1) 串間 RC より、平成 30 年 11 月 11 日(日)に行われる 30 周年記念大会の記念式典・祝賀会の出欠を伺っておりますが、参加人数が少ないようです、ご都合がつく方はぜひ参加をお願い致します。
- 2) 日南振徳高校より、振徳通信が届いております。
- 3) 日南中央 RC より、月初めの通常例会の際は、食事の準備の為、ご連絡をお願いしますとのことです。

スマイル

竹井崇利君 地区大会は 8 名参加しました。無事に帰って来る事が出来ました。有難うございました。ガバナー公式訪問、地区大会が終わりホッと一息つきました。残り 9 カ月間頑張ります。

田島逸男君 喜島先生、お忙しい中、日南までお出で頂き多岐に亘る貴重なお話有難うございました。

次年度は2730地区のガバナーとして、益々のご活躍をお祈りいたします。

峰松俊夫君 ガバナーエレクトが話されたカーンさんの奥様のウイルス学の指導教官でした。今日のお話は知っていました。

石灘寛樹君 先程はボーっとしていました。すいません。それから先週9日に、「宮崎いのちの電話」の発足総会があり理事に就任しました。TVに出たかも？と思いスマイルします。

日高章太郎君 入会以来、初めて無届欠席をしました。申し訳ありません。

入中英雄君 先日の地区大会の時の食事会で、鹿児島で有名な美味しいしゃぶしゃぶのお店「いちにいさん」に行きました。その時の残金と私のポケットマネーを足して、お店の名前にちなんで、一、二、三枚スマイルします。

阿部政廣君 先程会長から、地区大会に於いて前年度会員増強特別表彰を授与された報告があり、直感的にこれはスマイルやなーと思いました。会員増強が出来たのも山口委員長を始め会員の皆様の協力のお蔭であります。

例会行事 **ゲスト卓話 喜島健一郎ガバナーエレクト**



皆さんこんにちは、私はガバナーエレクトを拝命致しました、宮崎西RCの喜島健一郎と申します。本日は歴史と伝統に恵まれた日南RCを訪問し感激致しております。竹井会長は65代会長であります、私のクラブの川野会長は59代であり、日南RCは私のクラブより6年も早く創立されております。竹井会長がホームページの会長挨拶で語っておられる、「創立70周年に向けてクラブ内の親睦とクラブの活性化に努めて参ります。」という言葉を尊重して本日の時間を過ごしたいと思えます。

まず、2019～20年のRI会長は、米国アラバマ州ジケーターRC所属の弁護士でマーク・ダニエル・マローニー氏であります。まだ会長テーマは発表されていませんが、彼が真剣に述べている言葉があります。それは、「クラブはロータリーの心臓部であり、ロータリーのあらゆる事はクラブで起こる。草の根レベルでクラブをサポート強化し奉仕を大切にする組織としてロータリーの文化を守り成長の為に新たなアプローチを試みたい。」と言う事であります。会長テーマは恐らくこの言葉に関係すると思えます、私は会長テーマを大切にしますが、私の方針に変化はありません。

私の方針は、童心と共に原点に帰ろう、その上で変化に対応しクラブの活性化に努めると共に戦略計画の推進に努力しようと言う事であります。戦略計画の目的をCLPクラブの強化と思っているクラブが多いようですが、それは2番目の目標であります。1番目の目標は国境を越えて恵まれない人々を支援するための奉仕活動であります。この活動の為に、グローバル補助金が必要でありますので、これからロータリー財団のお話を致します。

ロータリー財団は、1917年のRIアトランタ大会で、当時のRI会長アーチCクランプが世界で良い事をする為に基金を作ろうと提案し基金が出来ました。その11年後の1928年にロータリー財団と命名され、さらに1983年に米国イリノイ州の州法により非営利財団法人になりました。

ロータリーの地区財団活動資金DDFに付いてお話致しますと、財団は私たちが提供する年次基金は3年間資金運用され運用益は財団の活用資金となり、元金の50%はWFに、50%がDDFに入ります。また恒久基金の元金は使えませんので3年間の運用益の50%がWFへ、50%がDDFに入ります。こうして出来たDDFが使えるクラブは地区とMOUを交わしているクラブ、地区の財団セミナーにクラブから最低1名の参加があるクラブとなります。地区補助金はDDFの50%未満、グローバル補助金はDDFの50%以上ですが、戦略計画を進める為に必要なのはグローバル補助金なのでその必要条件についてお話致します。

グローバル補助金は国際ロータリーの6つの重要分野に該当するプロジェクトに使う事が出来ます。1、紛争の予防、解決と平和の推進 2、疾病予防と治療 3、母子の健康 4、水と衛生 5、基本教育と識字率向上 6、経済と地域社会の発展 以上です。グローバル補助金の申請は、15,000ドルから200,000ドルですが、DDFを使えば同額が補助されます。国際奉仕委員会や社会奉仕委員会の方々にご協力頂きたいと思えますと共に解らない事が有れば、財団の補助金委員会にご相談されますよう申し上げて本日の卓話を終了致します。ご清聴誠に有難うございました。

出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	HC出席	MU	欠席	出席	出席率
前々週 10/3	35	3	32	26	5	1	31	96.88%
今 週	35	2	33	24	7	2	31	93.93%
出席免除	村上、古澤							
先々週MU	榎木田、落丸、阪元、清水、渡邊							
先取MU	磯上、井野畑、黒岩、阪元、野崎、松尾、清水							
欠 席	榎木田、渡邊							

事務局 〒887-0001 日南市油津 3-11-17 油津海友会館 2階 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：竹井崇利 副会長：山口秀一 幹事：山口秀一 雑誌会報広報委員長：河野通郎

雑誌会報広報委員会より 原稿は、ocame@wing.ocn.ne.jpまで送信してください。